



個人研究

健康社会

大田区健康経営事業所 認定制度の構築



世界で類を見ない少子高齢化のわが国において、労働生産人口は減少しつつあり、労働年齢も高齢化しています。人生100年時代の中、生涯現役であるためには、働く世代の健康確保が重要です。大企業や中小企業、町工場も多く存在する大田区で、経営に健康を取り入れた大田区独自の認証制度を構築しました。

KEYWORDS 健康経営、大田区、産業保健

RESEARCHER

医療保健学部 看護学科 教授 五十嵐千代



学会発表・論文・著書・社会活動

- [1] 中小企業も取り組みやすい地方自治体独自の健康経営認定事業所制度の構築, 日本産業衛生学会(2020)
- [2] おおた健康プラン推進委員, 大田区健康経営事業所審査委員長, 大田区自殺総合対策協議会会長(2019)
- [3] 中央災害防止協会 緑十字賞受賞(労働衛生部門)(2019)

01 | おおた健康経営事業所認定

経済産業省認定の健康経営認証は、小規模事業所にとって、ハードルが高いことと、認定基準が、食事・運動・禁煙などの健康づくり活動に焦点があたっていることから、ストレス対策、過重労働対策、有害業務管理など、労働衛生としての法遵守をしていない所謂ブラック企業がホワイト企業を取得する見かけだけの健康経営事業所が問題になっています。そこで、2019年に大田区の健康医療政策課とともに、事業者が従業員の健康を戦略的に推進する健康経営の仕組みを構築し、大田区で働く人が生き生きと元気で働けることを目指しました。地方自治体独自の取り組みに注目が集まっています。

今からできる! 元気な職場づくり!
8/27(水) 13:30-15:30 説明会開催

「健康経営」で従業員と会社の生産性アップ!

大田区は、従業員の健康づくりに取り組む、区の事業所を認定・表彰します

- 受付 13:00~
- 定員 先着150名様 (予約不要)
- 会場 大田区産業プラザPiO 小島ホール (大田区産業1-20-20)

1 大田区長挨拶
2 講演「健康経営と企業の数値について」
3 質疑応答の時間
4 おおた健康経営事業所認定事業の説明

講師 五十嵐千代氏
東京工科大学
医療保健学部教授
健康経営実践研究
センター長
健康経営推進委員会 委員長
労働衛生推進員、産業保健師

産業保健の専門家である法政より、国や各府県が推進する健康経営の推進の重要性、企業が取り組むべき健康経営への取り組みについて、講演をおこないます

問合せ: 健康経営課健康医療政策課 03-5744-1662 FAX: 03-5744-1523

02 | 大田区長も本プロジェクトに期待!

大田区で働く人々が元気で生き生きと働くことは、大田区の産業の活性化に繋がり、経済的活動に直結します。松原忠義大田区長も、本プロジェクトに多大な期待をよせています。記念すべき第1回認定は、ゴールド1社をはじめ、シルバー、ブロンズ合計19社が認定となりました。大企業だけでなく従業員数50人未満の事業所も9社あり、事業規模も様々でした。健康経営は企業価値を生み、リクルート活動にも好影響があります。ロゴマークは日本工学院の学生の作品で、大田区健康経営の趣旨を表現したものとなっており、さらなる発展を後押ししています。

